

夕張市財政再生計画の変更 (令和3年3月)の概要

- 昨年12月8日に夕張市の財政再生計画の変更について総務大臣が同意したが、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、令和2年度及び令和3年度の各年度の歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保等により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針等については変更はない。

歳入・歳出額の変更における主な内容

1 主な変更事項

令和2年度

(1) 幸福の黄色いハンカチ基金積立 (+260百万円)

夕張まちづくり寄附条例に基づき、夕張市のまちづくりに関して寄せられた寄附金(ふるさと納税)が、予算額を大きく上回っており、当該寄附金を「幸福の黄色いハンカチ基金」へ積み立てるもの。

(財源) 寄附金収入 260百万円

(2) 感染症緊急経済対策支援(プレミアムチケット発行) (+55百万円)

市内での消費を喚起し、地域経済の活性化を図るとともに新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少している市内事業者を支援するため、市内在住の全世帯を対象に50%のプレミアムが付いた商品券を発行する経費を計上するもの。

(財源) 国支出金 37百万円

一般財源 18百万円

令和3年度

(1) ふるさと納税特産品送付委託料 (+87百万円)

ふるさと納税の寄附件数及び寄附額が年々増加しており、それに伴う返礼品送付に係る経費についても増加していることから、その必要経費を計上するもの。

(財源) 幸福の黄色いハンカチ基金繰入金 87百万円

(2) 橋梁長寿命化計画事業（橋梁点検委託料）（＋72百万円）

夕張市が管理する道路橋の多くが老朽化していることから、現状を把握し適切な修繕工事を実施するための橋梁点検に要する費用を計上するもの。

（財源）国支出金 46百万円

一般財源 26百万円

2 性質別歳入・歳出の増減

【一般会計】

令和2年度

(1) 歳入

国・道支出金の増（＋414百万円）、繰入金の減（▲324百万円）、地方債の増（＋21百万円）、その他の増（＋263百万円）により373百万円の増

※端数処理の結果、合計が一致しない。

(2) 歳出

人件費の増（＋21百万円）、物件費の増（＋2百万円）、維持補修費の増（＋27百万円）、建設事業費の減（▲44百万円）、繰出金の増（＋11百万円）、その他の増（＋356百万円）により373百万円の増

令和3年度

(1) 歳入

地方税の増（＋2百万円）、地方譲与税の減（▲6百万円）、地方交付税の減（▲433百万円）、国・道支出金の増（＋97百万円）、繰入金の増（＋603百万円）、地方債の減（▲1,048百万円）、その他の増（＋37百万円）により749百万円の減

※端数処理の結果、合計が一致しない。

(2) 歳出

人件費の増（＋58百万円）、物件費の増（＋481百万円）、維持補修費の減（▲109百万円）、扶助費の減（▲127百万円）、建設事業費の減（▲1,157百万円）、公債費の減（▲45百万円）、繰出金の減（▲31百万円）、その他の増（＋181百万円）により749百万円の減